

# 令和2年度 全国学力調査の結果（概要）について

例年4月に全国の6年生を対象に行われていますが、令和2年度はコロナ禍により実施が見送られました。配布された調査問題を活用して9月に本校独自で実施した結果の概要についてお知らせします。今年度の結果と過去数年の傾向を合わせた《改善のポイント》は全校的な課題と捉え、今後も学習活動の改善に生かしてまいります。



国語においては「話す・聞くこと」において大きな成果が見られました。一方で「読むこと」に課題が見られました。算数においては、「量と測定」について高い定着を見ることができました。一方で「数量関係」がやや低い結果となりました。「割合」「平均」「速さ」など「1単位量あたりの大きさ」を求める場面に課題が見られました。また、2教科を通じて「記述式」の解答に課題が見られました。

## 《改善のポイント》

- ・朝読書や条件をつけた短文の作成など各教科以外の活動の中でも課題を工夫し、言葉や文章に触れる機会を意図的に増やしていきます。
- ・問題の場面を図や数直線で表し整理するよう学年間の系統を踏まえて指導していきます。